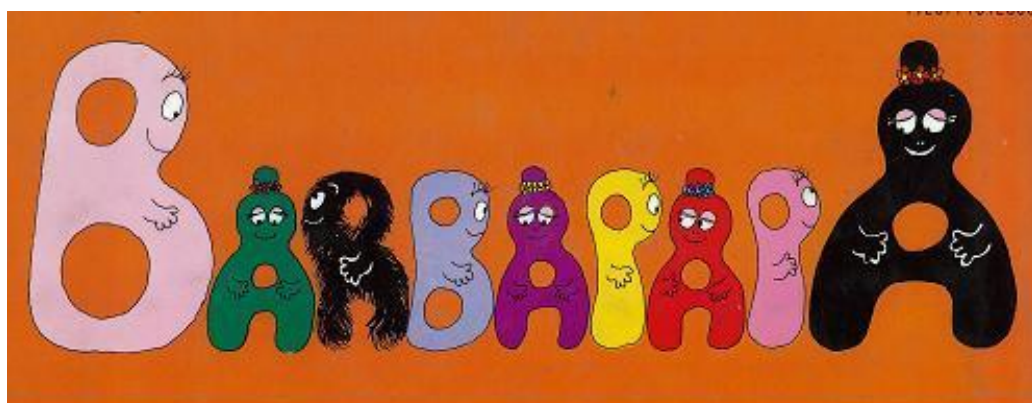


図書館年報

平成 29 年度



©1993 AT, All rights reserved

精華町立図書館

目 次

1. 精華町の概要	1
2. 図書館運営の基本方針	1
3. 図書館の沿革	2
4. 施設の概要	4
5. 一年のあゆみ	5
6. 資料の所蔵状況	
1) 分類別蔵書数	9
2) 平成29年度受入・除籍図書数	9
3) 視聴覚資料数	10
4) 受入・保存雑誌 及び 新聞一覧	10
7. 利用状況	
1) 登録者状況	
①全登録者数	12
②個人登録者年齢別構成	12
2) 貸出状況	
①貸出利用者数	12
②貸出点数	12
③地区別貸出点数	12
④分類別貸出点数	13
⑤館内視聴数	13
3) 月別貸出点数	14
4) 移動図書館ステーション別貸出点数	14
5) レファレンス、予約、コピー件数	14
6) 配送貸出サービス	14
8. 相互貸借	15
9. 過去5年間の推移	17
10. 各種指標	18
付：精華町立図書館設置条例	19
精華町立図書館運営規則	20

1. 精華町の概要（平成30年3月31日現在）

人 口	37,444	人
世帯数	14,796	世帯
面 積	25.68	km ²

本町は、京都府の南西端に位置し、併せて日本そして近畿圏の中で、ほぼ地理的中心に位置し、西部と南部はなだらかな丘陵、東部には平坦な農地が広がり、東端には木津川が流れる。一年の平均気温は約15℃で、温暖な気候に恵まれている。

京都府相楽郡にある本町は、合併の変遷を経て昭和26(1951)年には、川西村と山田庄村が合併し精華村となり、昭和30(1955)年の町制施行により現在の精華町が発足した。

この地は、古くから奈良と京都の通過地域であり、東端を流れる木津川は輸送路として利用され、文化・経済の発展に大きな役割を果たした。

近年は、関西文化学術研究都市の中核地として、人口の増加と都市化が進んでいる。

精華町第5次総合計画において、まちづくりの基本理念を次のとおり掲げている。

- ① 緑豊かな調和のとれたまちづくり
- ② 人を大切にするまちづくり
- ③ 交流と連携による幸福感あふれるまちづくり
- ④ 新産業創出のまちづくり
- ⑤ 学研都市の広域的連携推進のまちづくり

これらを踏まえ「人を育み未来をひらく学研都市精華町」を将来像としたまちづくりを目指す。

2. 図書館運営の基本方針

町政の将来像である「人を育み未来をひらく学研都市精華町」の実現を目標に、図書館では次の運営方針のもとで活動をすすめる。

生涯学習・文化活動を支える拠点として、町民の教育と文化の発展に努め、暮らしに役立つ図書館をめざす。

- すべての町民の暮らしに役立つ利用しやすい図書館
- 町の情報発信基地として町民に期待される図書館
- 町民の心のふれあいの広場となる図書館
- 明日を託す子どもの心を育む図書館 お年寄りにも利用しやすい図書館
- 図書館利用に障害のある人々も気軽に利用できる図書館
- 資料と情報を通じて国際交流をすすめる図書館

3. 図書館の沿革

- 昭和 48(1973). 7 精華町文庫開設 (体育館の2階会議室)
- 49(1974). 3 移動図書 (ライトバン) の開始
- 50(1975). 5 移動図書館車購入 (初代あおぞら号・600 冊積載)
- 53(1978). 5 精華町立図書館の条例設置
旧水道事務所を改築して体育館の会議室から移転 [5/20]
- 60(1985). 3 旧水道事務所から役場敷地内に新築移転 [4/5]
- 62(1987). 7 移動図書館車新車更新 (二代目あおぞら号・1,000 冊積載)
- 平成 4(1992). 11 移動図書館車新車更新 (内架式)
(三代目あおぞら号・2,500 冊積載: 車体図案「バーバシッパ」)
- 5(1993). 4 図書館創立 15 周年記念行事 [青年座公演: バーバシッパ] [4/8]
移動図書館「町内全地域 (24 箇所)」の巡回開始 [4/17]
- 8(1996). 1 (仮称) 新精華町立図書館建設基本構想策定委員会設置
- 8(1996). 6 電算化のための書誌情報の入力作業を開始
- 9(1997). 2 (仮称) 新精華町立図書館建設基本構想策定
- 9(1997). 8 相楽四町立図書館の広域個人貸出の開始
- 10(1998). 3 (仮称) 新精華町立図書館基本計画の策定
- 11(1999). 2 電算機の本格稼働開始 (貸出券は「せいか町民カード」を使用)
- 11(1999). 3 郵政省委託事業として広域的情報通信ネットワーク整備促進モデル構築
事業を相楽四町立図書館で導入
- 3 (仮称) 新精華町立図書館建設工事基本・実施設計を作成
- 8 (仮称) 新精華町立図書館建設工事着工
- 13(2001). 1 新図書館への移転及び開館準備による臨時休館 [1/5~4/27]
(仮称) 新精華町立図書館竣工
- 4 新精華町立図書館業務開始 [4/28]
- 8 国立国会図書館総合目録ネットワークに加入
- 15(2003). 2 京都府図書館総合目録ネットワーク (Aタイプ) に加入
- 15(2003). 8 「創立 30 周年記念 図書館のあゆみ」刊行
- 11 開館時間 10 時~18 時を試行 (従来 9 時~17 時)
- 12 三十周年記念行事「人形劇バーバシッパ」開催 [12/14]
- 16(2004). 12 国立国会図書館レファレンス協同データベース実験事業に参加
- 17(2005). 3 広域的情報通信ネットワーク整備促進構築事業を終了
- 17(2005). 4 精華町立図書館運営規則を改正し、開館時間を変更
(平日 10 時~18 時、土・日 9 時~17 時)

- 18(2006). 4 ブックスタートの開始 [9～10 か月児健康診査にて]
- 18(2006). 6 「読書で描こう せいか未来図～精華町子どもの読書活動推進計画～」策定
- 18(2006). 7 図書館情報システム更新、ホームページ開設
新館開館5周年記念事業「図書館のつどい」開催 [7/30]
- 19(2007). 1 インターネット予約受付開始
- 19(2007). 3 京都府立図書館の「取寄せ申込みeサービス」受付開始
- 19(2007). 5 子育て支援センターと初のタイアップ講座を開催
- 19(2007). 10 おひざにだっこ ちいちゃいちいちゃい おはなし会 開始 (毎月第1水曜日)
- 19(2007). 10 子どもの読書環境づくり推進協議会による「精華町子どもの読書環境整備
3か年計画」の策定
- 20(2008). 1 学校図書館連絡会議発足
- 21(2009). 4 土・日曜日の祝日開館実施
配送貸出サービス開始
- 22(2010). 3 子どもの読書環境づくり推進協議会による「精華町子どもの読書環境整備
5か年計画 (第二次)」の策定
- 23(2011). 4 新館開館10周年記念事業「図書館フェスタ」開催 [～24(2012). 3]
- 23(2011). 7 図書館情報システム更新
- 23(2011). 12 新館開館10周年記念講演会開催
- 24(2012). 3 国立国会図書館が配信する「歴史的音源」サービスの利用館に参加
- 24(2012). 7 新着資料お知らせサービス (SDI メールマガジンサービス) の開始
- 24(2012). 9 貸出点数・予約点数の変更 (試行) [～25(2013). 3]
- 24(2012). 10 「貸出サービスについてのアンケート」の実施 [～24(2012). 11]
- 25(2013). 4 貸出点数の変更 (6点から10点に) ※予約点数は試行前の12点のまま
4 新一年生事業の開始
- 25(2013). 10 門脇文庫の開設 (故・門脇禎二氏の旧蔵書の受贈による)
- 26(2014). 4 雑誌スポンサー制度の開始
- 26(2014). 12 「赤ちゃんタイム」の実施 (試行) [～27(2015). 3]
- 27(2015). 4 子どもの読書環境づくり推進協議会による「精華町子どもの読書環境整備
5か年計画 (第三次)」の策定
4 「赤ちゃんタイム」本格実施
4 「門脇文庫」図書の貸出開始 (雑誌 5月～、閉架図書 8月～)
- 28(2016). 4 子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体 (個人) 文部科学大臣表彰
- 29(2017). 4 「せいか町民カード」新規発行停止による利用者カード発行開始 (「せいか町民カード」と併用)

4. 施設の概要

1) 主要構造 鉄骨鉄筋コンクリート造、 地上2階 塔屋1階

2) 面 積 建築面積 1, 5 1 3 m²
延床面積 2, 2 8 6 m²

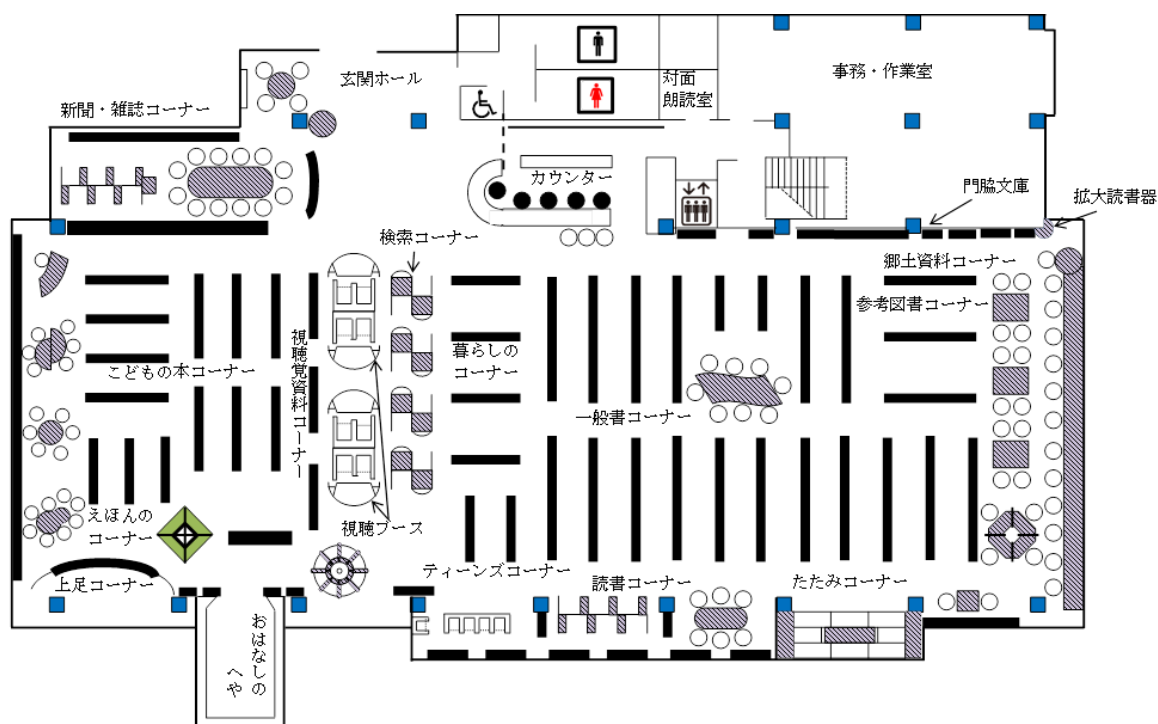
3) 主要部分の面積

1階	書 庫	2 3 5 m ²
	集 会 室	1 1 6 m ²
	BM作業室	4 3 m ²
2階	閱 覧 室	1, 2 3 0 m ²
	事 務 室	1 2 1 m ²
	対面朗読室	1 1 m ²

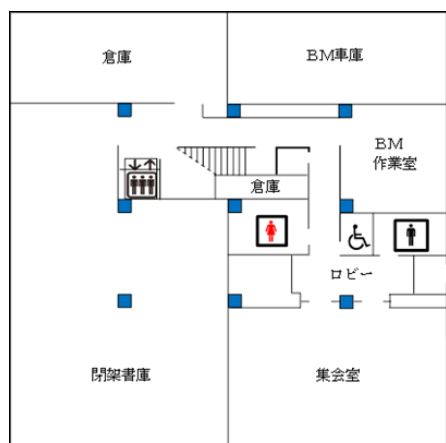
4) 収蔵能力 閱 覧 室 8万冊（うち児童フロア2万冊）
書 庫 12万冊

館内配置図

2 F



1 F



一般書コーナー（北面等）	36席
読書コーナー、たたみコーナー（東面）	49席
児童コーナー（南面）	21席
新聞・雑誌コーナー（南面）	18席
玄関ホール脇（西面）	4席
視聴ブース（正面中央）	8席
合計	136席

5. 一年のあゆみ（平成29年4月～平成30年3月）

開館日数は281日でした。6月27日(火)から6月30日(金)まで蔵書点検のため休館しました。
総貸出点数は、420,355点（団体貸出含む）でした。

行事

・おはなし会				
毎週土曜日	おはなしのへや	年間52回開催	788名(子ども)参加 紙芝居や絵本の読み聞かせなどをおこないました。	
・おひざにだっこ ちいちゃいちゃいおはなし会				
毎月第1水曜日	おはなしのへや	年間12回開催	151組参加 ※保護者の人数 他に保育所なども参加 赤ちゃん絵本の読み聞かせや手遊びなどをおこないました。	
・ブックスタート				
9～10か月児健診日	保健センター	年間12回開催	257組参加 保健センターでの9～10か月児健康診査での、絵本の読み聞かせ、図書館の利用案内などを 実施しました。	

・図書館&子育て支援センター&ボランティア「おはなしのこぼこ」タイアップ行事 「おはなし会スペシャル」				
5月21日(日)	114名参加	ふれあい遊び、パネルシアター、大型紙芝居の読み聞かせの実演や劇など。 「おはなし会」のスペシャル版。		
				

・子ども祭り関連行事				
10月21日（土）	むくのきセンター	32名参加		
コンテナ4つ分の児童書・絵本を自由閲覧				
町立保育所と合同で計3回の読み聞かせ、工作をおこないました。				
・雑誌・本のリユース・デイ				
10月29日（日）	来場者	133名	雑誌	提供数 2,302冊
				利用数 1,063冊
			本	提供数 366冊
				利用数 244冊
			付録	提供数 233個
				利用数 175個
保存年数（3年）の過ぎた雑誌と不採用となった寄贈本を利用者に無料で提供しました。				

・図書館文学講座 「応仁の乱から何を学ぶか」

12月12日(火) 127名参加

講師：呉座 勇一 氏 国際日本文化研究センター助教

『応仁の乱』の著者である、呉座勇一氏を迎え、ご講演いただきました。
京都を中心に繰り広げられた泥沼の争いが、やがて戦国時代の到来を招くきっかけになったと言われています。応仁の乱から550年の節目に、「華麗な成功に学ぶのではなく、失敗に学ぶべきだ」という『歴史の失敗学』の必要性」に感銘を受けたと、受講者に大変好評でした。



・図書館親子手作り教室

2月25日(日) 「☆親子 DE プラネタリウム☆」 18組(大人17名、子ども18名)

講師 シルバー人材センター会員2名

プラスチックの容器で、様々な色に光るプラネタリウムを作りました。

星座の早見表の配布や星座のおはなしの紹介もあり、楽しいひとときとなりました。

最後に部屋を暗くして一斉に明かりをつけると、参加者から「きれい」との声が上がりました。



展示

・テーマ本展示

毎月広報紙のテーマ本紹介と連動し、テーマ本紹介コーナーにて展示。

4月「本のある場所」

5月「なつかしの・・・」

6月「雨 ぽつぽつと・・・」

7月「あわいに住むもの」

8月「音を奏でる」

9月「生き物の「へえ～！」」

10月「家族」

11月「逮捕するっ！」



12月「せんせい」

1月「やっぱり犬だワン」

2月「応援します！」

3月「いい部屋あります」

・企画展示
行事や時勢に合わせて関連図書を集め、コーナーを設け展示 企画展示「お茶を知ろう」（５月～６月） 企画展示「環境月間」（６月） 企画展示「読書感想文おすすめ本」（７月～９月） 企画展示「平和を考える本 ２０１７」（７月～８月） 企画展示「野菜の日」（８月） 企画展示「祝・ノーベル文学賞受賞 カズオ・イシグロ氏」（１０月） 企画展示「DV（ドメスティック・バイオレンス）・児童虐待を考える本」（１１月） 文学講座関連企画展示「応仁の乱から何を学ぶか」（１１月～１２月） 企画展示「図書館親子手作り教室関連資料」（２月～３月） 企画展示「カール・ベッカー氏 著作紹介」（３月）
・「子ども読書本のしおりコンテスト」受賞作巡回展示
２月１０日（土）～２月２０日（火） 京都府教育委員会・京都府図書館等連絡協議会共催
・「心に残った一冊」展示
おもしろかった本、感動した本など、「これはみんなにおすすめ！」という本を、指定の用紙にひとこと感想を自由に書いて投稿してもらい、コーナー掲示、ファイル閲覧に供しました。 ２９年度は１０４件の投稿がありました。
・「食育に関する本」展示
毎月１９日の「食育の日」に合わせて、食育に関するおすすめ本を展示しました。

発行物

・子ども読書推進冊子「本のある場所 の本」 発行
子ども読書の日（４月２３日）、こどもの読書週間（４月２３日～５月１２日）に際して、絵本やよみものなど、子ども向けの本を２０冊紹介
・図書館だより『楽読楽書（らくらく）』３５～３８号 発行
図書館の資料や行事などの活動について広く伝え、図書館の利用のきっかけや促進につなげ、図書館活動をより深く知ってもらうため、図書館だよりを季刊発行
・「今月の詩」 配布
月々にふさわしい詩句を紹介（印刷配布、掲示）し、詩の心にふれ親しんでももらいました。 毎月館内にて配布

学校との連携

・団体貸出

学校関連への団体貸出総数は、20,657冊でした。

団体名	貸出冊数
精北小学校	2,333冊
川西小学校	3,346冊
山田荘小学校	2,488冊
東光小学校	3,669冊
精華台小学校	3,556冊
精華中学校	0冊
精華南中学校	0冊
精華西中学校	0冊
南山城支援学校（小学部）	54冊
学童保育所（6ヶ所）	4,665冊
保育所及び子育て支援センター（3ヶ所）	508冊
幼稚園（1ヶ所）	38冊

・社会見学の受入れ

5月30日（火） 山田荘小学校3年生
 6月8日（木） 川西小学校2年生
 7月14日（金） 精華台小学校2年生

・職場体験の受入れ〈いずれも2年生〉

5月17日（水）～19日（金） 精華西中学校
 11月7日（火）～9日（木） 精華中学校
 11月7日（火）～9日（木） 精華南中学校

・学校訪問（ブックトーク）

山田荘小学校に対して本の紹介

学年	日程とクラス数	テーマ
1年生	2月8日（木）（2クラス）	「日本の昔話」
2年生	2月6日（火）（2クラス）	「外国の昔話」
3年生	1月30日（火）（2クラス）	「昔の暮らし」
4年生	2月9日（金）（2クラス）	「手紙」
5年生	2月1日（木）（2クラス）	「名前」
6年生	1月31日（水）（2クラス）	「いのち」

6. 資料の所蔵状況

1) 分類別蔵書数

分類	一般書	児童書	郷土資料	参考図書	合計
0 総記	3,455	570	23	1,079	5,127
1 哲学	4,063	311	17	47	4,438
2 歴史	10,478	1,675	330	432	12,915
伝記	1,261	689	11		1,961
3 社会科学	14,524	1,942	717	707	17,890
4 自然科学	7,644	3,430	29	252	11,355
5 技術・工学	3,530	1,422	70	94	5,116
暮らし	8,338				8,338
6 産業	2,653	795	49	129	3,626
7 芸術	12,286	2,015	77	120	14,498
8 言語	1,590	401	54	268	2,313
9 文学	9,673	1,715	84	123	11,595
小説・随筆	40,729	20,582	19		61,330
洋書	603	115			718
学研都市			125		125
京都			925		925
絵本		18,217			18,217
紙芝居		1,526			1,526
大活字本	1,168				1,168
点字本	163				163
行事用資料		103			103
岩波文庫	1,346				1,346
ティーンズ	2,343	2,708			5,051
門脇文庫 ※			5,243		5,243
計	125,847	58,216	7,773	3,251	195,087

※門脇文庫

日本古代史研究の第一人者で、精華町史編纂事業の監修者であった故・門脇禎二先生からご寄贈いただいた蔵書を元に、2013（平成25）年10月1日開設。門脇先生の著作の他に、日本古代史研究や精華町の歴史研究に関する資料を所蔵。なお、1）の蔵書数に雑誌は含んでいない（雑誌については、P. 11に記載）。

2) 平成29年度受入・除籍図書数

受入に際しては、新刊見計らい、リクエスト、書評・新刊情報を参考に選定しています。

受入	一般書	児童書	計
購入冊数	3,430	1,186	4,616
その他の受入冊数	1,277	64	1,341
計	4,707	1,250	5,957

除籍冊数	一般書	児童書	計
	600	132	732

※平成26年6月施行「精華町立図書館資料の除籍に関する基準」に基づき除籍を行いました。

3) 視聴覚資料数

	ビデオ	CD	カセット	DVD	計
29年度受入	0	14	0	58	72
29年度除籍	1	4	0	0	5
所蔵点数	1,625	2,460	623	684	5,392

4) 受入・保存雑誌 及び 新聞一覧

(基本的に、一般雑誌は3年保存・児童雑誌は永年保存。新聞は1年保存。)

▼雑誌

誌名	頻度	
あうる	隔月	※
アエラ	週	
アサヒカメラ	月	
アスキーDOTPC	月	※
明日の友	隔月	
アニメージュ	月	
あまから手帖	月	
家の光	月	
一枚の繪	月	
ENGLISH JOURNAL	月	
美しいキモノ	季	
AIRLINE	月	
栄養と料理	月	
SFマガジン	隔月	
ESSE	月	
NHK囲碁講座	月	
NHKきょうの健康	月	
NHKきょうの料理	月	
NHK趣味の園芸	月	
NHK将棋講座	月	
NHKすてきにハンドメイド	月	
NHK短歌	月	
NHK俳句	月	
NHKみんなのうた	隔月	◎
NHKラジオ深夜便	月	
えんぶ	隔月	
大相撲ジャーナル	月	◎
オートキャンパー	月	
男の隠れ家	月	
オール読物	月	
おせい はやい ひくい たかい	季	
Oggi	月	◎
auto sport	月2	※
おはよう奥さん	月	
おはよう21	月	
オレンジページ	月2	
音楽の友	月	
会社四季報	季	
科学	月	
カジカジ	隔月	
学校図書館	月	
Katsukura	季	
家庭画報	月	

誌名	頻度	
Garden & Garden	季	◎
からだの科学	季	※
環境会議	年2	
Kansai Walker	隔週	
関西のつり	月	※
季刊地域	季	◎
キネマ旬報	月2	
Can Cam	月	
Cutie	月	※
月刊京都	月	
キルトジャパン	季	
クーヨン	月	
暮らしの手帖	隔月	
Clara	月	
Grand prix Special	月	※
CREA Traveller	季	
クロワッサン	月2	
群像	月	
ケイコとマナブ 関西版	月	※
経済セミナー	隔月	
芸術新潮	月	
月刊 おりがみ	月	◎
月刊 piano	月	◎
現代農業	月	
現代の図書館	月	
建築知識	月	
GOGGLE	隔月	
こどもとしゃかん	季	
子どものしあわせ	月	
子どもの本	月	
この本読んで!	季	
COBALT	隔月	※
Golf Classic	月	
財界	隔週	
サイクルスポーツ	月	
SAVVY	月	
サライ	月	
CQ Ham Radio	月	
CD&DLデータ	隔月	※
CDジャーナル	月	
JR時刻表	月	
JTB時刻表	月	
思想	月	

誌名	頻度	
Zipper	季	※
児童心理	月	
社会教育	月	
週刊アスキー	週	※
週刊朝日	週	
週刊エコノミスト	週	
週刊ダイヤモンド	週	
週刊読書人	週	
週刊文春	週	
住宅建築	隔月	
JUNON	月	
ジュリスト	月	
商業界	月	
小説現代	月	
小説新潮	月	
小説トリッパー	季	
小説宝石	月	
人権と部落問題	月	
新潮45	月	
数学	季	
SCREEN	月	
Su-kara	季	※
Stereo	月	
smart	月	
SUMAI no SEKKEI	隔月	
住む。	季	
正論	月	
世界	月	
Seventeen	月	◎
装苑	月	
壮快	月	
Software Design	月	◎
ソフトボールマガジン	月	
TIME	週	
ダ・ヴィンチ	月	
卓球王国	月	
ちいさい・おおきい・よわい・つよい	季	
中央公論	月	
地理	月	
つり人	月	
Disney Fan	月	
鉄道ジャーナル	月	
鉄道ファン	月	

▼雑誌

誌名	頻度	
鉄道模型趣味	月	
テニスマガジン	月	
陶遊	隔月	
特選街	月	
図書館雑誌	月	
Dragon Magazine	隔月	
Sports Graphic Number	隔週	
日経WinPC	月	※
日経WOMAN	月	
日経サイエンス	月	
日経ソフトウェア	月	
日経TRENDY	月	
日経PC21	月	
日経マネー	月	
日本カメラ	月	◎
日本歴史	月	
News week 日本版	週	
NEWTON	月	
猫生活	隔月	※
猫びより	隔月	
農耕と園芸	月	
non-no	月	
BikeJIN	月	
月刊バスケットボール	月	
B-PASS	月	
発明	月	
花時間	季	※
母の友	月	
バレーボール	月	
バンド・ジャーナル	月	◎
bea's up/ (改題後) アップ	月	
美術手帖	月	
BISES	隔月	※
ひよこクラブ	月	
HIRAGANA TIMES	月	
FIGARO japon	月	
婦人公論	月 2	
婦人之友	月	
部落解放	月	
PLUS 1 リビング	季	
BRUTUS	月 2	
プレジデント	隔週	
プレジデントファミリー	季	
Pre-mo	季	
フローリスト	月	◎
文学界	月	
月刊文化財	月	
文藝	季	
文藝春秋	月	
ベースボールマガジン	隔月	
VOICE	月	
法学セミナー	月	

誌名	頻度
ホビージャパン	月
Mac Fan	月
Mart	月
Meets Regional	月
ミステリマガジン	隔月
ミセス	月
ミセスのスタイルブック	季
目の眼	月
MEN'S NON-NO	月
MORE	月
MOE	月
MOTOR MAGAZINE	月
モノマガジン	月 2
月刊大和路ならら	月
ゆうゆう	月
ユリイカ	月
ラグビーマガジン	月
ラジオ技術	月
ランナーズ	月
Leaf	月
Lei Wedding	月
歴史街道	月
歴史群像	隔月
歴史読本	季
ロッキング・オン	月
ワールドサッカーダイジェスト	月 2
私のカントリー	季
Wan	隔月
ワンダーフォーゲル	隔月

▼雑誌スポンサー制度の雑誌

誌名	頻度
ku:nel	隔月
なごみ	月
月刊星ナビ	月
山と溪谷	月

▼京都府南部図書館等連絡協議会の分担保存雑誌（10年保存）

誌名	頻度
キルトジャパン	隔月
食彩浪漫	月

◎印は、平成29年度より新しく受け入れた雑誌

※印は、休刊した雑誌

●ほかに、門脇文庫の雑誌として『季刊明日香風』、
『月刊文化財発掘出土情報』、『日本史研究』、
『東アジアの古代文化』、『歴史評論』など
約370誌（2,630冊）を所蔵しています。

▼寄贈雑誌

誌名	頻度
国立国会図書館・月報	月
書斎の窓	月
図書	月
波	月
本郷	隔月

▼児童雑誌（永年保存）

誌名	頻度	
おおきなポケット	月	※
かがくのとも	月	
子供の科学	月	
こどものとも	月	
こどものとも 0・1・2	月	
こどものとも 年少版	月	
こどものとも 年中向き	月	
ジュニアエラ	月	
たくさんのふしぎ	月	
ちいさなかがくのとも	月	
のらのら	季	※
ポプラディア	月	※

▼新聞

誌名	頻度
朝日新聞	朝夕
京都新聞	朝夕
産経新聞	朝夕
日本経済新聞	朝夕
毎日新聞	朝夕
読売新聞	朝夕
日刊スポーツ	日刊
ザ・ジャパント イムズ/イン ターナショナル	日刊
朝日小学生新聞	日刊
洛南タイムス	日刊

7. 利用状況

1) 登録者状況

①全登録者数：36,465人（うち町民:26,112人）

②個人登録者年齢別構成（%）

6歳以下	7～12歳	13～18歳	19～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
1.4%	6.0%	8.6%	13.3%	10.9%	19.7%	16.0%	24.1%

2) 貸出状況

①貸出利用者数：延べ101,964人（実利用者数 9,054人、うち町民 7,333人）

②貸出点数

個人貸出		団体貸出	貸出総点数（うち児童）
本館	移動図書館	登録団体数：130団体	
388,694点	10,348点	利用団体数：68団体	
399,042点		21,313点	420,355点（163,624点）

③ 地区別貸出点数

町 民（H30.3.31現在人口）	貸出点数	他自治体住民	貸出点数
菱 田（2,934人）	20,131点	木津川市	
下 狛（3,242人）	21,152点	旧木津町	64,865点
北稲八間（779人）	5,041点	旧山城町	1,604点
南稲八妻（1,049人）	6,824点	旧加茂町	2,044点
植 田（808人）	4,805点	計	68,513点
菅 井（1,326人）	8,939点		
祝 園（3,688人）	22,618点	その他相楽郡	1,384点
山 田（555人）	2,231点		
乾 谷（357人）	608点	井手町	587点
柘 榴（286人）	1,362点		
東 畑（647人）	2,535点	その他府内	1,994点
桜が丘（5,447人）	55,940点		
光 台（7,842人）	85,048点	府外	3,154点
祝 園 西（1,416人）	14,468点		
精 華 台（7,068人）	71,708点	計	75,632点
		総 計	399,042点
計（37,444人）	323,410点		

④ 分類別貸出点数

分類	一般書	児童書	郷土資料	参考図書	合計
0 総記	2,998	500	7	11	3,516
1 哲学	8,906	744	6	2	9,658
2 歴史	16,668	2,563	273	8	19,512
伝記	930	2,163	1		3,094
3 社会科学	16,870	2,005	51	20	18,946
4 自然科学	11,789	9,801	109	2	21,701
5 技術・工学	3,244	3,900	36	0	7,180
暮らし	24,456				24,456
6 産業	3,400	1,417	42	0	4,859
7 芸術	21,051	6,103	44	1	27,199
8 言語	3,121	773	9	13	3,916
9 文学	5,714	1,016	179	0	6,909
小説・随筆	92,692	54,187	4		146,883
洋書	351	148			499
学研都市			0		0
京都			45		45
絵本		69,468			69,468
紙芝居		3,748			3,748
大活字本	685				685
点字本	13				13
行事用資料		246			246
岩波文庫	583				583
ティーンズ	6,491	3,425			9,916
門脇文庫			170		170
《図書合計》	219,962	162,207	976	57	383,202
《雑誌》	27,718				27,718
ビデオ	169				169
C D	4,792				4,792
カセット	131				131
D V D	1,905				1,905
《視聴覚資料合計》	6,997				6,997
付録	2,438				2,438
合計					420,355

※表中の数字に相互貸借は含まない。

⑤ 館内視聴数

ビデオ・DVD・CD・カセット合計	995件
-------------------	------

3) 月別貸出点数〔個人貸出〕

月	一般図書・雑誌・視聴覚資料		児童図書		計
	本 館	移動図書館	本 館	移動図書館	
4	22,675	450	11,792	361	35,278
5	20,000	354	9,902	469	30,725
6	18,935	462	9,750	604	29,751
7	23,439	427	14,294	426	38,586
8	22,659	403	15,224	345	38,631
9	21,404	442	11,006	430	33,282
10	21,449	386	11,141	534	33,510
11	18,744	382	9,663	436	29,225
12	20,186	376	11,522	491	32,575
1	19,990	341	10,750	399	31,480
2	20,057	434	10,289	605	31,385
3	22,521	375	11,302	416	34,614
計	252,059	4,832	136,635	5,516	399,042
	256,891	(64.4%)	142,151	(35.6%)	

4) 移動図書館ステーション別貸出点数（団体貸出含む）

ステーション	冊 数	ステーション	冊 数	ステーション	冊 数
菱 田	655	北 ノ 堂	473	東 畑	541
滝 ノ 鼻	522	馬 渕	247	桜が丘一丁目	1,512
舟	345	南	224	桜が丘二丁目	1,320
中久保田	441	中	76	光 台	1,874
里	638	東	141	精 華 台	774
僧 坊	51	西 北	103	東 光 小	849
谷	7	山 田	162		
旭	0	乾 谷	45		
菅井	12	柘 榴	409	計	11,421

5) レファレンス、予約、コピー件数

レファレンス	予 約	コピー（文献複写）
103件	23,706件	4,048件

受付方法別予約件数

本館	館内OPAC	移動図書館	インターネット	eサービス	合計
8,533件	695件	775件	13,262件	441件	23,706件

6) 配送貸出サービス

件 数	貸出冊数
25件	90冊

8. 相互貸借

貸出計 1,582冊

借受計 3,631冊

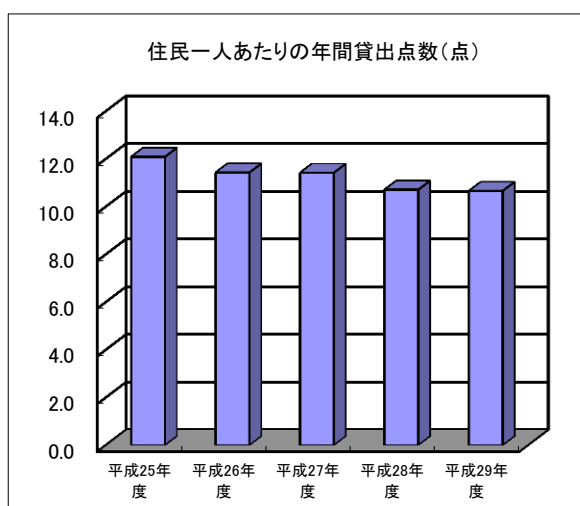
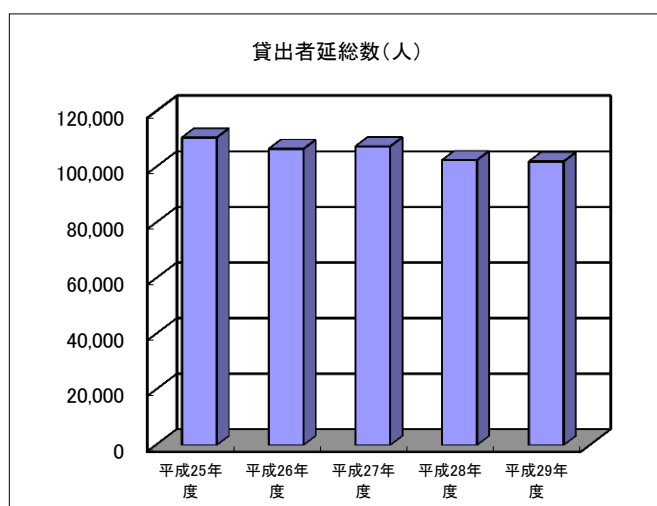
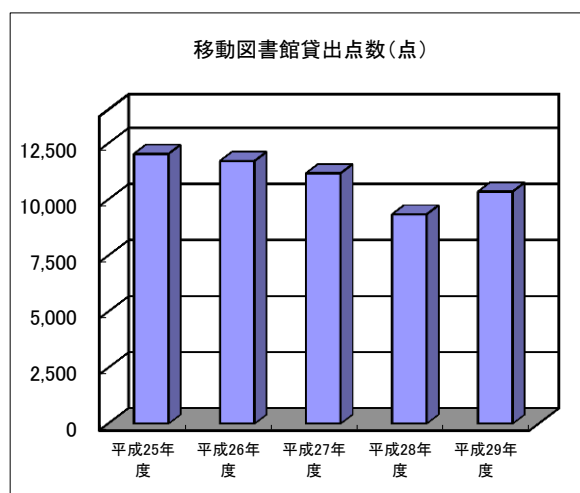
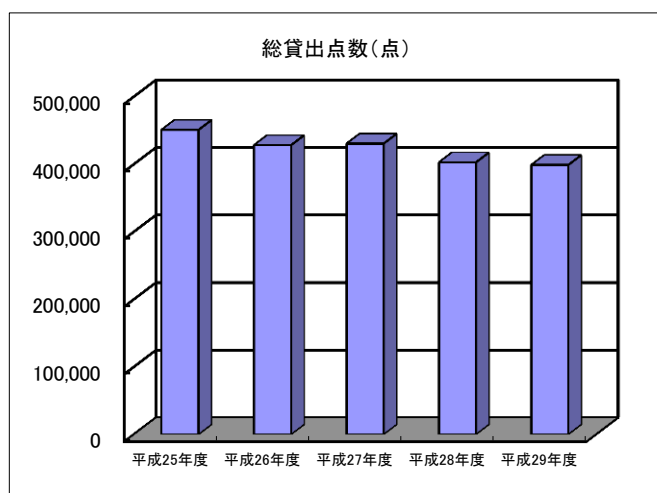
(単位：冊)

図書館名	貸出	借受
京都府立図書館	73	1,211
京都府立図書館貸出文庫	3	338
京都市中央図書館	33	78
京都市右京中央図書館	25	64
京都市伏見中央図書館	26	55
京都市醍醐中央図書館	25	82
京都市その他の図書館	176	322
京都ライトハウス	0	0
向日市立図書館	57	63
長岡京市立図書館	52	65
大山崎町中央公民館図書室	59	36
宇治市中央図書館	88	76
城陽市立図書館	80	86
八幡市立八幡市民図書館	43	117
京田辺市立中央図書館	17	75
久御山町立図書館	11	39
井手町図書館	5	53
宇治田原町立図書館	5	42
木津川市立中央図書館	52	0
木津川市立山城図書館	6	89
木津川市立加茂図書館	20	5
笠置町中央公民館図書室	0	0
和束町体験交流センター図書室	7	0
南山城村教育委員会図書室	39	0
亀岡市立図書館中央館	86	79
南丹市立中央図書館	46	67
南丹市立八木図書室	10	0
南丹市立日吉図書室	19	1
南丹市立美山図書室	32	0
京丹波町中央公民館図書室	33	19
京丹波町みずほ図書室	9	0
京丹波町和知図書室	7	0
綾部市図書館	102	42

図書館名	貸出	借受
福知山市立図書館中央館	17	83
福知山市立図書館三和分館	2	0
福知山市立図書館夜久野分館	13	0
福知山市立図書館大江分館	1	0
舞鶴市立東図書館	56	39
舞鶴市立西図書館	42	52
宮津市立図書館	48	58
与謝野町立図書館	6	47
与謝野町立図書館野田川分室	13	33
与謝野町立図書館加悦分室	7	19
伊根町	0	0
京丹後市立峰山図書館	49	26
京丹後市立大宮図書室	17	23
京丹後市立あみの図書館	17	44
京丹後市立丹後図書室	6	27
京丹後市立弥栄図書室	28	3
京丹後市立久美浜図書室	2	21
京都府立総合資料館	0	0
京都学園大学	10	32
京都教育大学	0	8
京都大学附属図書館	1	0
国立国会図書館(関西館)	0	1
滋賀県立近江八幡図書館	1	0
佛教大学	0	7
福知山公立大学	0	3
兵庫県立図書館	0	1
合 計	1,582	3,631

9. 過去5年間の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
個人貸出点数（点）	450,979	428,385	430,621	402,908	399,042
移動図書館貸出点数（点） 総貸出点数の内数	12,032	11,713	11,166	9,334	10,348
貸出者延総数（人）	110,573	106,502	107,407	102,461	101,964
貸出密度（点） 住民一人あたりの年間貸出点数	12.1	11.4	11.4	10.7	10.7



10. 各種指標

A 人口（平成30年3月31日）	37,444 人
B 開館日数	281 日
C 蔵書冊数	195,087 冊
D 貸出点数	399,042 点
D' 町内住民貸出点数	323,410 点
E 登録者数 (うち実利用者数)	36,465 人 (9,054 人)
E' 町内登録者数 (うち実利用者数)	26,112 人 (7,333 人)
F 貸出利用者延数	101,964 人
G 資料費（臨時的資料費を含む）	11,837 千円
G'（うち図書費）	(8,190 千円)

住民一人当たり蔵書冊数 C / A	5.2 冊
住民一人当たり貸出冊数 D / A	10.7 冊
D' / A	8.6 冊
1日平均貸出点数 D / B	1,420 冊
登録率 E / A	97.4 %
E' / A	69.7 %
住民一人当たり資料費 G / A	316.1 円
(うち図書費) G' / A	(218.7 円)

精華町立図書館設置条例

昭和 53 年 4 月 17 日 条例第 9 号

改正 昭和 60 年 4 月 1 日 条例第 4 号

改正 平成 12 年 12 月 27 日 条例第 32 号

(設置並びに目的)

第 1 条 社会教育法（昭和 24 年法律第 207 号）の精神に基づき、町民の教育と文化の発展に寄与するため、精華町立図書館（以下「図書館」という。）を設置する。

(位置)

第 2 条 図書館の位置は京都府相楽郡精華町大字南稻八妻小字北尻 70 番地とする。

(分館)

第 3 条 図書館に分館又はその他の施設を設けることができる。

(職員)

第 4 条 図書館に館長、専門的職員、その他必要な職員を置く。

(委任)

第 5 条 この条例の施行に関し、必要な事項は教育委員会が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行し、昭和 53 年 5 月 1 日から適用する。

附 則（昭和 60 年条例第 4 号）

この条例は、公布の日から施行し、改正後の精華町立図書館設置条例は、昭和 60 年 4 月 1 日より適用する。

附 則（平成 12 年条例第 32 号）

この条例は、公布の日から起算して 3 か月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。（平成 13 年 2 月規則第 2 号で、同 13 年 2 月 26 日から施行）

精華町立図書館運営規則

平成 9 年 4 月 1 日 教委規則第 3 号
改正 平成 11 年 2 月 1 日 教委規則第 1 号
改正 平成 13 年 4 月 28 日 教委規則第 4 号
改正 平成 17 年 4 月 1 日 教委規則第 1 号
改正 平成 18 年 3 月 31 日 教委規則第 2 号
改正 平成 21 年 3 月 23 日 教委規則第 1 号
改正 平成 25 年 3 月 1 日 教委規則第 2 号
改正 平成 29 年 3 月 31 日 教委規則第 2 号

精華町立図書館運営規則（昭和 53 年教委規則第 4 号）の全部を改正する。

（主旨）

第 1 条 この規則は、精華町立図書館（以下「図書館」という。）の運営について、必要な事項を定めるものとする。

（事業）

第 2 条 図書館は、図書館奉仕のため、次の事業を行う。

- (1) 図書館資料を収集し整理し保存して、一般の利用に供しその相談に応じる。
- (2) 移動図書館の巡回を行うこと。
- (3) その他、図書館の目的達成のため、必要な事業を行う。

（開館時間）

第 3 条 図書館の開館時間は、火曜日から金曜日までは、午前 10 時から午後 6 時まで、土曜日、日曜日は午前 9 時から午後 5 時までとする。

2 館長は、前項の規定にかかわらず、必要と認めた場合は前項の開館時間を変更することができる。この場合において、図書館前にこれを掲示しなければならない。

（休館日）

第 4 条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 月曜日
- (2) 12 月 28 日から翌年 1 月 4 日までの日
- (3) 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号。以下「祝日法」という。）第 2 条に規定する国民の祝日（以下「祝日」という。）。ただし、祝日（元日を除く。）が日曜日又は土曜日に当たるときは除く。
- (4) 祝日が月曜日に当たるときはその翌日
- (5) 祝日法第 3 条第 2 項及び第 3 項に規定する休日
- (6) 毎月最終の木曜日。その日が第 3 号又は第 5 号に規定する休館日に当たるときは、その日の直前の休館日でない日

2 館長は、前項の規定にかかわらず、臨時に休館又は開館することができる。この場合において、図書館前にこれを掲示しなければならない。

（利用者の責務等）

第5条 図書館を利用する者（以下「利用者」という。）は、次の各号に掲げる義務を履行しなければならない。

- (1) 騒音、放歌、暴力等他の利用者に迷惑をかける行為をしないこと。
- (2) 図書館資料を無断で館外に持ち出さないこと。
- (3) 図書館資料に落書きや切取り等を行わないこと。
- (4) その他、係員の指示に従うこと。

（損害の賠償）

第6条 利用者が図書館資料、図書館施設を破損し、又は損傷したときはその損害を現品、若しくは相当の代価をもって賠償しなければならない。

（館外利用）

第7条 次の各号に該当する者は、貸出しを受けることができる。

- (1) 町内に住所を有する者
- (2) 町内に所在する官公署、学校、会社等に勤務又は在学する者で第1号に該当しない者
- (3) 前2号に掲げる者のほか、館長が特に認めた者

（貸出券）

第8条 前条の館外利用のための貸出券は、次の各号に掲げる者の区分に応じ、当該各号に掲げるものとする。

- (1) 前条第1号に掲げる者 せいか町民カードの交付等に関する規則（平成5年規則第5号）第2条に規定するせいか町民カード及び利用者カード（別記様式第1号）
- (2) 前条第2号及び第3号に掲げる者 利用者カード（町外）（別記様式第1号の1）

（利用者カード及び利用者カード（町外）の交付申請）

第9条 第7条に規定する者が図書館資料の貸出しを受けようとするときは、貸出申請書（別記様式第2号）によりあらかじめ図書館長（以下「館長」という。）に利用者カード又は利用者カード（町外）（以下「図書館カード」という。）の交付の申請をしなければならない。

2 第7条に規定する者であることを証明する書類を、館長に提示しなければならない。この場合において、同条第1号に該当する小学生以下の者は、資格を証明する書類の提示を要しない。

3 館長は、前項の規定により審査の上、図書館カードを当該申請者又はその代理人に直接交付するものとする。

4 前項の規定により図書館カードの交付を受けた者が、図書館カードの再交付又は廃止しようとするときは、亡失等を除き利用者カード・利用者カード（町外）

(再交付・廃止) 申請書(別記様式第3号)に図書館カードを添えて館長に申請しなければならない。

第10条 削除

(館外貸出の手続)

第11条 図書館資料の館外貸出しを受けようとする交付者(以下「貸出者」という。)は、貸出券を係員に提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、身体障害者等で、来館して図書館を利用することが困難と認められる貸出者は、図書館からの配送により図書館資料の貸出しを受けることができる。

(個人貸出点数)

第12条 貸出者が館外貸出しを受けることができる図書館資料の数は、1人10点(別に、ビデオテープ、CD、カセットテープ及びDVDは合わせて1人2点)以内とする。ただし、館長が特別の事情があると認めた場合は、この限りでない。

(貸出期間)

第13条 貸出者が、館外貸出しを受けられる期間は2週間以内とする。ただし、館長は、貸出者が継続して貸出を申し出た場合は、1回に限り認めることができる。

2 館長は、特別の事情があると認めた場合は、貸出期間を延長することができる。

(貸出禁止資料)

第14条 次の各号に該当する図書館資料は、貸出しをしない。ただし、館長が特に必要であると認めたときは、この限りでない。

- (1) 貴重な図書館資料及び郷土資料
- (2) 辞典、事典、年鑑その他これらに類する資料
- (3) その他、館長が指定する資料

(移動図書館)

第15条 移動図書館は、町内を巡回して図書館資料の貸出し及びその他の事業を行う。

2 移動図書館の駐車場所及び巡回日時等は、館長が指定する。

3 移動図書館の図書館資料の貸出期間は、第13条第1項の規定にかかわらず、貸出しを受けた場所及び日時を基準として、次の巡回日までとする。ただし、館長が特別の事情があると認めた場合は、この限りでない。

4 第5条から第13条の規定は、移動図書館について準用する。

(団体の館外利用)

第16条 町内に所在する官公署、学校、会社等や町内の各種団体又は地域文庫等(以下「団体等」という。)が、団体等で図書館資料等の貸出しを受けようとするときは、その代表者が別に定める団体貸出申請書(別記様式第4号)を館長に提出し、同時にその団体等の所在が確認できる書類を提示し、図書館カードの交付を受けなければならない。

2 第5条から第6条、第9条及び第11条の規定は、団体等について準用する。

3 団体等に対する図書館資料の貸出冊数及び貸出期間は、第12条及び第13条の規定にかかわらず、館長が指定する。

4 団体等が館外で利用する図書館資料については、その団体等の代表者が責任を負うものとする。

5 館長は、団体貸出利用の貸出券を交付している団体等に対し、その利用状況の報告を求めることができる。

(複写の手続)

第17条 図書館資料の複写を依頼しようとする者は、その一部の複写を1人につき1部とし、図書館資料複写申込書(別記様式第5号)に所定の手数料を添えて館長に申し込まなければならない。

2 館長は、前項の図書館資料の複写を不相当と認めたときは、申込みに応じないものとする。

3 図書館資料の複写について、著作権法(昭和45年法律第48号)の規定による責任は、当該複写を依頼した者が負わなければならない。

(閲覧の禁止等)

第18条 この規則に基づく申込書、届出書その他の書類は閲覧に供しない。

2 前項の書類は、その受理された日から3年間保存するものとする。

(図書館の係の設置)

第19条 精華町立図書館設置条例(昭和53年条例第9号)第4条の規定により、図書館に図書係を設置する。

(施行の細目)

第20条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は別に教育長が定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成11年教委規則第1号)

この規則は、平成11年2月1日から施行する。

附 則(平成13年教委規則第4号)

この規則は、平成13年4月28日から施行する。

附 則(平成17年教委規則第1号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則(平成18年教委規則第2号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成21年教委規則第1号)

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則(平成25年教委規則第2号)

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

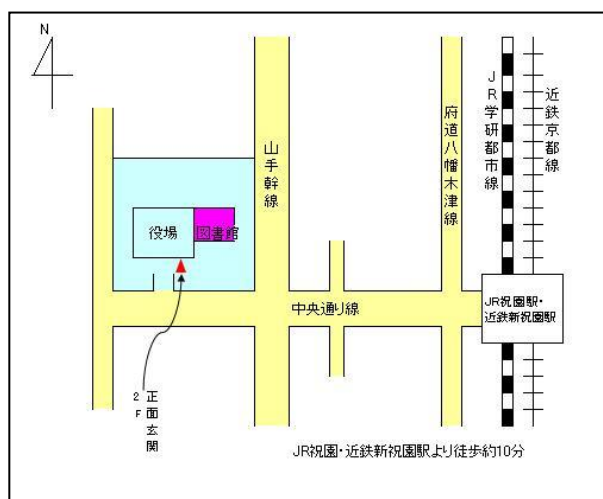
附 則(平成29年教委規則第2号)

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

利用案内

開館時間	火曜日～金曜日 午前 10 時～午後 6 時 土曜日、日曜日 午前 9 時～午後 5 時
休館日	毎週月曜日、毎月最終の木曜日（館内整理日）、 国民の祝・休日（土・日曜日を除く。月曜日と重なるときはその翌日も） 年末・年始（12/28～1/4）、特別整理期間
貸出・登録	町内在住者（貸出券は「せいか町民カード」又は「利用者カード」） 町内への通勤・通学者（貸出券は「利用者カード」） 木津川市、精華町以外の相楽郡及び井手町在住者（貸出券は「利用者カード」）
貸出点数・期間	一人 10 点（別にビデオ・DVD・CD・カセットテープはいずれか 2 点まで、町内在住、在勤、在学者のみ）・2 週間
移動図書館	月 2 回巡回－23 ケ所（各 50 分停車）、月 1 回巡回－1 ケ所

アクセス



図書館年報

平成 29(2017)年度

発行年月日 平成 30 年 10 月

発行 精華町立図書館

〒619-0285

京都府相楽郡精華町大字南稻八妻小字北尻 70 番地

TEL 0774-95-1911 / FAX 0774-95-3976

<http://www.town.seika.kyoto.jp/library/>